観光ネット最前線⑪

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきた

仙台・宮城「伊達な旅キャンペーン」終了！

ポストＤＣの取組みとして、昨年の10月から12月まで開催された「伊達な旅キャンペーン」は、皆さんのご協力のもと、無事終了しました。

厳しい経済状況や新型インフルエンザの流行または連休の減少などが影響し、ＤＣ開催時のような入り込みに繋がらなかった部分もありますが、キャンペーン事業のひとつとして行なわれた「みなみさんりく満喫ラリー」では、前回を多数上回るお客さんからの応募があり、また、南三陸町の観光に関する様々な意見もいただきました。

今後も開催が予定されている観光キャンペーンをさらに盛り上げていくために、お客さんの声を皆さんにお届けしていきます。

みなみさんりく満喫ラリー応募総数 245件　県内からの応募：74.7%、県外からの応募：25.3%

Q：今回の南三陸町への旅の目的はなんですか？
- 海の幸を味わうため
- 民宿でのんびりするため
- 魚介類の買い物と食事
- 海岸線をドライブするため
- ＪＲびゅう商品の町歩きに参加
- イベント
- 家族で釣りを楽しむため
- ダイビングをするため
- 仕事　など

Q：南三陸町までの交通手段は何ですか？
- 自家用車：94.2%　・ＪＲ：4.3%　・バイク：1.4%

Qこのキャンペーン（スタンプラリー）をどこでお知りになりましたか？
- 参画の民宿、飲食店、観光施設の方に紹介してもらった
- 観光協会のホームページ
- ＪＲ志津川駅に設置してあった
- 伊達な旅キャンペーンのガイドブック　など

Q南三陸町の観光へのご意見・ご感想をお寄せください。
- とにかく海の幸が新鮮！美味しい！（回答多数）
- 自然を大切にしているところだと感じた
- 静かで町の人たちがとても感じが良かった
- 栃木には海が無いので感動しました
- 駅のトイレがきれいで気持ちの良い旅ができました
- 海と朝日が最高でした
- 民宿の方も町の方も親切な方で感激した
- 町起こしで頑張っている感じが伝わってきました
- 昨年開催されたキャンペーンも楽しかったのでまた来ました！来年も来ます！
- このスタンプラリー企画は大変良い企画だと思う。もっと参画店が増えるとより楽しい
- タコの味に感動
- 立ち寄った先の方はみな親切で、心からのもてなしを感じ嬉しかった

※以上はほんの一部です。心温まるお客さんの声、本当にありがとうございました！

反面、このような声も聞こえてきました･･･
- 海は綺麗でしたが、ゴミが多く目に付いた
- 食と観光施設などをセットにしたプランでＰＲしては？
- 釣り客が多いのに釣り場にトイレの設備がない
- 地元のお店の方々が積極的にこのキャンペーンをＰＲすべきでは？
- 南三陸町にも道の駅が欲しい
- 街なか交流館（観光案内）の標識があればもっと利用者も増えるのでは？
- 運転マナーがやや悪い
- 食事する場所がわかりにくい
- もっと仙台市内にＰＲを！

様々なご意見は、南三陸町がステップアップするためのエールです。
今後も心からのおもてなしで頑張っていきましょう！

インフォメーション　産業振興課観光振興係　☎ 46-1378　FAX 47-2160

庄内の風 ㊶

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

月の沢温泉 北月山荘

出羽三山の一つ月山の北側、平成の名水百選に選ばれた立谷沢川の上流に月の沢温泉・北月山荘があります。

この月の沢温泉の魅力を知っていただきたく、ゆったり心身とも保養できる“入浴･休憩セット料金”をご用意しました。「月の沢龍神街道」の車窓風景と、効能ゆたかな雪見風呂で、ホッとするひとときをお楽しみください。

期間限定「日帰り湯治プラン」
期間:3/31まで　料金:お１人さま500円

泉質と宿の特色　～「物語」と「価値」があります～

○神の森から届く、天然の恵みを湯守しています
…月山から連なる山なみは、羽黒修験の聖地です。

○効能も名高い蔵王・姥湯とあわせ、山形県内３か所だけの酸性泉です
…弱酸性に近く、湯あたりしにくい、素肌にやさしい湯。

○二酸化炭素泉・硫酸塩泉・含鉄泉に近い効能をあわせもっています
…美肌の湯・血行の湯・疲労の湯・傷の湯・婦人の湯などと称される「若返りの湯」。

○映画ロケ地にもなった、深呼吸したくなる高台の自然環境です
…「蝉しぐれ」「ＩＣＨＩ」「山形スクリーム」の主役たちが、美しい風景とたわむれました。

○庄内の恵みを堪能できる、旅情を誘う隠れ宿です
…月山や羽黒山、最上峡、日本海など山・川・海を満喫する拠点となる、好立地にあります。
◇入浴：大人350円
◇宿泊：大人１泊3,500円（素泊り）

問い合わせ／月の沢温泉北月山荘　☎0234-59-2137

夢大使リレー通信 ㊸

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。
今回は、在仙歌津会会長で、株式会社宮浄取締役会長の及川龍治さんです。

夢大使
及川　龍治（りゅうじ）さん
（宮城県仙台市）

新しい年に向けて

新年明けましておめでとうございます。今年も南三陸町の皆様にとりまして、良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

新年早々、私が投稿させていただくことになり、大変恐縮しております。

私が東鳴子温泉に「ホテルニューあらお」を開業いたしましてから、早八年になろうとしております。これまで、南三陸町の多くの皆様に足をお運びいただき、誠にありがとうございました。私も十年の節目の年に向かって、皆様により一層愛されるホテル経営を目指して、益々頑張っていきたいと思っているところでございます。

さて、私が南三陸町の夢大使を委嘱されてから、四年目になります。私は昨年、南三陸町の小・中・高校へ「太陽光発電機」というエコ教材を寄贈させていただきました。宮城県内では一番早く、「エコ」体験をさせてあげられたのではないかと思います。これからの時代、私たちの今の環境を良くすることが、次世代の環境を守ることになるということを真剣に考えなければならないと思います。これをきっかけに、子供たちが環境問題に対して興味と関心を持ってしっかりと向き合っていってほしいと思います。

話は変わりますが、昨年の広報「南三陸」を読んで、特に気づいたことがあります。それは、誕生する子供の人数に比べ、亡くなる人の数が多いということです。出生率の低下という原因は勿論ですが、若い方々の地元に残る割合が少ないということに大きな問題があると思います。

南三陸町では、歌津の払川ダム建設工事や国道四十五号線の複線化工事、三陸自動車道の歌津インターの開設工事等が盛んに進められております。これらが完成すると南三陸町も大きく変わるのではないかと思います。町の美しい風景や新鮮で美味しい海の幸等を目玉に、観光の町として発展を遂げ、地元の皆様の働く場所が確保されれば、近年問題になっている地方の人口減少という問題の解決策の一つになるのではないかと思います。この観光地としての成功ということに関していえば、払川ダム湖畔を観光地化するという構想や地元出身の芸能人を活用したイベントを開催するなど、色々な催し物が考えられます。ここで重要なことは、今年だけというものではなく、「毎年継続的に開催していけるもの」これが成功のキーワードだと思います。仙台の「ジャズフェスティバル」も年を経る毎に、参加者も観客も増えて来ております。このように町をあげて皆で出来るものを、じっくりと町長さんはじめ、議員の皆様と町民の皆様が話し合いをし、実現していってほしいと思います。

自然と環境を守りながら、町の活性化を図る事こそが、南三陸町の進むべき道ではないかと私は思います。最後に南三陸町のために、私も微力ながら出来る限りの協力をしていきたいと思います。今年は実りある明るい一年になりますよう、心より願っております。